



学校だより

平成20年7月 18日
横浜市立浅間台小学校

夏休み号

夏休み

校長 両角 英之

7月15日(火)、18時半から「まちとともに歩む学校づくり懇話会」が開かれました。この会は、本校の教育活動を評価をする(学校評価という)役割を担っています。「支援する会」「大地の会」「同窓会」「文化・スポーツクラブ」「PTA」「放課後キッズ」代表や有識者、今回は岡野中職員や現役大学生を加え、14名の方にお集まりいただきました。

その中で、次のような話ができました。

リーダー的な子の中に、担任や友達に対して距離を感じている子がいる。

孤独感を抱いている子どもの対策を考える必要がある。

社会的に大人が悪いことをやっている。大人側がしっかりとした姿を見せることが必要。

先生方は、児童生徒とどれくらい信頼関係ができているのか。見せかけのいい子は心理的圧力を受けているのではないか。手のかからない子への声掛けを行っていなかったのではないか。手のかかる子、かからない子とも同様に扱ってほしい。

地域の子どもに「きのう何してた。」と聞くと「塾や習い事」と答える。「だれだれと何をした。」というような返事が少なくなっているように感じる。

お隣子を教えているが、子ども同士で面倒を見ている。先輩の言うことをよく聞く。大学生が高校生に体験談を話す。子どもたちにとってはまじめに聞くいいチャンス。子どもたちは先輩たちの言葉にはよく耳を傾ける。

昔は地域コミュニティでそれがあった。今それをどう生かすかが大切。

子どもたちは日常的な感動する場面を求めているような気がする。そのような場をつくってあげなくてはいけないかもしれない。

ボランティアにくる子には、自分が過去に体験して楽しかったことを伝えたいという子が多い。小さい頃から参加することで、大きくなって自分が世話をしたいと思えてくる。

今日の子どもたち、そして、子どもたちの置かれている環境に関する課題。どのようにすればそれらの課題をクリアできるのか。結論的には、学校における対応はもちろん、そのほかに、「地域コミュニティを充実させること」「地域コミュニティそれぞれの活動を相互に理解すること」「地域コミュニティの中に子どもを積極的に入れ、その中で育てていくこと」「子ども同士のコミュニケーションを豊かにすること」などがあげられました。

いよいよ夏休み。「塾の合宿で長野に行くんだ」「私は山中湖にテニス合宿」……。子どもたちの計画も具体化してきました。

(言い方は変ですが)学校から解放されるせつかくの夏休み。ぜひ子どもたちを、「せんげんだい」という地域コミュニティの中にどっぷりとつからせてみてはいかがでしょうか。地域コミュニティとのかかわりを深め、地域コミュニティで育つことの喜びを通して、子ども自身の力で、信頼できる「大人-子ども」「子ども-子ども」関係を築き上げてほしいと願っています。

長い休みが明けて、一回り大きくなった子どもたちが学校に戻ってくることを楽しみにしています。

白河日光修学旅行

7月6日～8日の3日間、6年生が白河日光修学旅行に行ってきました。茶臼岳登山、農業体験を中心にした農家の方との交流、そして日光東照宮見学と、多くのことを学んだ3日間となりました。今後の学習に生かしていきたいと考えています。

バスに乗っているときは、ちゃんと茶臼岳に登れるか不安でした。でも、バスを降りて登り始めるときには「茶臼岳に登るぞ!」と思えました。

登り始めて1時間くらいの時が、一番しんどい道でした。正直、だめかと思いました。頂上に着いたときは「やっとついた」と思い、うれしかったです。茶臼岳の頂上で食べる弁当がおいしかったです。けれど、帰りは雨が降って、びしょびしょになり寒かったです。がんばって最後まで下りました。

バスでコテージに着きました。「とても広いな」と思いました。お風呂であたたまってご飯を食べたら、疲れていたので十時には寝てしまいました。佐々木 優

二日目、朝早く農業体験が始まりました。

農家の方々は、とてもやさしかったです。トマトの収かくの仕方も、ていねいに教えて下さったので、とても分かりやすかったです。収かくした後、つるつるとしたトマトをA、少しざらついているのをBと分けるのもやりました。分けるだけでも、意外と難しかったです。トマトを入れる箱づくりもやりました。箱の大きさや形によって作り方がちがうことも、とても驚きました。

そして、夕方、農家の方とバーベキューをしました。農家の方はわたしたちが焼いた野菜やお肉をおいしそうに食べてくれました。お世話になったお礼に、リコーダー演奏をし、修学旅行のテーマ曲の「キセキ」を歌いました。最後に、農家の方といっしょにマイム・マイムを踊りました。それがとても楽しかったです。

三日めは日光東照宮に行きました。眠り猫や三猿も見ました。三猿以外にもたくさんの猿の彫刻がありました。どれもきれいで、とても驚きました。

徳川家康のお墓も見に行きました。階段が多く、改めて「日光は広いな」と思いました。

おみやげの種類もたくさんありました。やはり日光は有名なところなんだなと思いました。

佐々木亜紀

二日めは朝5時に起きて、農業体験をしました。朝5時に起きるのは少しきつかったです。

わたしたちはトマトの収かくを手伝いました。農家の人たちは、まだ赤くないトマトを収かくしているので、わたしは不思議に思いました。わたしは、農家の人に「なぜ、まだ赤くないトマトを収かくするのですか。」と聞いてみました。

農家の方は「トマトは、箱に入れてトラックで運んでいる間に赤くなるんだよ。」と教えてくれました。

最後にはいっぱい野菜をもらって帰りました。

実藤 由莉

水やり当番・特別水泳の入り口について

夏期休業中に、特別水泳水やり当番で来校する時は、以下の入口をご使用ください。

水やりは、9:00～11:00の間をお願いします。

浅間町階段 低・中学年水やり せせらぎ広場の菜園

栽培日誌は昇降口の前を通り、階段を上った図書室入り口にあります。

駐車場通用門 高学年水やり 日時計栽培園

栽培日誌は職員室前にあります。

特別水泳 受付は、音楽室・図工室前

安全確保のため、校舎内への立ち入りはできません。ご了承ください。